

授業科目名 <英訳>		遺伝医学特論（集中講義） Special Seminar for Genetic Medicine			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 小杉 眞司				
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2016・ 前期集中	曜時限	集中講義	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
【基本情報】 授業日時：前期集中（開講日時にご注意ください） 教室：臨床第一講堂 レベル：応用 担当者：小杉眞司・和田敬仁・三宅秀彦・浦尾充子・中井伴子（日本ハンチントン病ネットワーク）											
【コースの概要】 遺伝カウンセラーとして1年次に学んだ基礎的事項を確認し、医師と同レベルの高度な理解を得るための講義である											
[到達目標]											
ヒト遺伝学の基本的事項について完全に理解し、医師とも正確な議論ができる											
[授業計画と内容]											
【第1回】 5/16月3限<小杉> 「メンデル遺伝の基礎」 【第2回】 5/16月4限<小杉> 「遺伝学的検査について」 【第3回】 5/18水2限<小杉> 「遺伝医療に関するガイドラインについて」 【第4回】 5/18水3限<小杉> 「薬理遺伝学」 【第5回】 5/18水4限<小杉> 「家族性腫瘍の遺伝カウンセリング」 【第6回】 5/19木1限<浦尾> 「遺伝カウンセリングの場面での医療コミュニケーションと自己評価法(1)」 【第7回】 5/19木2限<浦尾> 「遺伝カウンセリングの場面での医療コミュニケーションと自己評価法(2)」 【第8回】 5/19木3限<和田> 「家系図の書き方・遺伝的リスクの推定」 【第9回】 5/19木4限<和田> 「細胞遺伝学と染色体異常の遺伝カウンセリング」 【第10回】 5/20金1限<三宅> 「出生前医療と遺伝カウンセリング」 【第11回】 5/20金2限<三宅> 「生殖補助医療と遺伝カウンセリング」 【第12回】 5/20金3限<和田> 「先天奇形症候群の遺伝カウンセリング」 【第13回】 5/20金4限<和田> 「遺伝性神経疾患の遺伝カウンセリング」 【第14回】 5/30月3限<小杉> 「当事者と共に歩む遺伝医療」 【第15回】 5/30月4限<小杉> 「遺伝カウンセリングの実際」 【第16回】 5/29金5限<三宅> 「筆記試験」											
[履修要件]											
遺伝カウンセラーコース2回生必修科目 人間健康科学系専攻学生の受講可否：要事前連絡											
----- 遺伝医学特論（集中講義）(2)へ続く ↓ ↓ ↓ ↓											

遺伝医学特論（集中講義）(2)

[成績評価の方法・観点及び達成度]

試験、レポート、発表、出席等を総合的に評価

[教科書]

必須テキスト（必ず準備すること）：

・トンプソン&トンプソン 遺伝医学(メディカルサイエンスインターナショナル)ISBN:978-4-89592-600-3

・遺伝カウンセリングマニュアル(南江堂)ISBN:978-4-524-23503-2

* 推奨テキスト・資料：

・遺伝医学への招待（南江堂）ISBN: 978-4-524-25332-6

・症例でわかる新しい臨床遺伝学（MEDSI） ISBN: 978-4-89592-574-7

・GeneReviews <http://www.geneclinics.org/>

[参考書等]

（参考書）

講義日程、講師、内容については、多少の変更がある可能性があります。

[授業外学習（予習・復習）等]

（その他（オフィスアワー等））

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。